

事務事業評価表の見方

令和 4年度 事務事業評価表 (令和 3年度 事務事業)

事務事業名	330600 - 001	交通安全啓発経費	
担当所属	土木計画・交通安全課	連絡先	3579-2517
関連所属			

【事務事業基本情報】

基本目標	Ⅲ安心・安全で快適な緑のまち	「基本計画2025」における位置づけを示しています。当該事務事業が属する基本目標、基本政策、施策を表記しています。			
基本政策	Ⅲ-3 快適で魅力あるまち				
施策	330600 放置自転車対策等交通安全の推進	関連する法令・要綱を記載しています。			
根拠法令要綱	[1]交通安全基本対策法 [2]東京都板橋区自転車安全利用条例 [3]交通安全啓発費補助金交付要綱				
計画事業番号		事業期間	平成28年度 ~	施設種別	

【事業概要・環境変化】

事業概要	環境変化・備考
<p>【対象】 日々の生活で区民の安全を確保する。</p> <p>【手段】 コロナ禍による全教室内や警察とサイネージを活用呼びかけ、自転車利用の安全確保。</p> <p>【意図】 交通安全ルール及び、交通安全意識の向上により、自転車の定期点検による安全性の維持。自転車保険に加入。高齢者の運転免許自主返納の推進。</p> <p>【成果】 交通事故発生件数、交通事故死者数、自転車乗用中の交通事故、ながらスマホの減少、自転車保険加入者、高齢者の運転免許自主返納の増。</p>	<p>【開始時の周辺環境】 交通安全意識の向上。</p> <p>【現状の周辺環境】 交通事故発生件数の減少。</p> <p>【今後の予定】 自転車活用促進。</p> <p>【区民意識】 自転車利用の安全確保。</p> <p>【アンケート・統計調査】 令和2年の東京都のアンケート調査では、自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の加入率は46.6%であった。</p> <p>【区民からの意見】 自転車の適正利用や保険加入に関する意見・問合せ。通学路における信号機、ミラー、注意幕設置等ハード面の交通対策要望。</p>

【指標の推移】

区分	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
① 活動指標	小学校自転車運転免許証発行事業	人							
		達成率(%)							
② 成果指標	区内交通事故発生件数	件	113.5	105.0	104.8	101.1	100.6		令和7年度
		達成率(%)							
③ 成果指標	区内交通事故死者数	人	6.0	7.0	∩	6.0	∩		令和7年度
		達成率(%)							
④ 成果指標	区内自転車事故発生件数	件	380.0	345.0	320.0	412.0	128.8	320.0	∩
		達成率(%)							令和7年度
⑤		達成率(%)							

特記事項
区内自転車事故発生件数は2年連続で減少傾向にある。交通安全意識（保険の義務化）変化等により自転車事故届出件数が増え、事故発生件数が増加したとの指摘がある。

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算
フルコスト	千円	47,877	45,000	41,263	40,780	42,997
事業費	千円	22,602	20,076	18,211	17,728	19,945
特定財源	千円					
国庫支出金	千円				0	0
都支出金	千円				187	187
特別区債	千円				0	0
受益者負担	千円				0	0
その他	千円				0	0
一般財源	千円	22,602	20,076	18,211	17,728	19,945
人件費	千円				52	23,052
正職員	千円				52	23,052
人員	人				8	2.8
再任用等	千円				0	0
人員	人				0	0
その他職員	千円				0	0
経費	千円				0	0
減価償却費	千円				0	0
その他	千円				0	0
コスト指標	円					

フルコストの増減理由
新型コロナウイルス感染症拡大により、国から緊急事態宣言が発せられ、その影響に伴う事業の中止、縮小等による減。

【前回の二次評価結果への対応状況】

前回の二次評価内容	
評価評語/改善の方向性	概ね順調/工夫して継続
交通安全に対する区民の安全対策について、小学生や高齢者に対する安全教室だけでなく、子育て世代にも広く適用できる対策も視野に入れ、また、警察との役割分担と連携を推進し、交通安全啓発の取組を進め、これからの時代に対応した事業と	前年度の二次評価結果について、評価標語・改善の方向性、評価内容を記載しています。
前回の二次評価結果への対応状況	
対応状況	対応済
区民の交通安全対策として、警察と連携し、小学生や高齢者を対象とした自転車教室、自転車点検、Kの体操のおさんを起用した交通安全動画の配信したところ、現時点で視聴	前年度の二次評価結果への対応状況について以下から選択し、その理由を記載しています。 【対応状況】対応済、一部対応済、検討中、対応困難

【一次評価】所管課長による評価

[活動結果や成果の分析]		達成度	B
1. 活動指標の計画値	各指標の達成状況を踏まえ、計画通り進捗しているか、所管課長による評価を記載しています。		
2. 成果指標の	【達成度】1～2のチェック項目に基づき、評価の高い方から、「A」「B」「C」を表示しています。		
3. 計画どおり進捗	※活動指標・成果指標がない場合や目標値がなく、達成率を算出していない場合には「-」表示としています。		
[中間アウトカムとの整合性]		寄与度	B
(事務事業は) 中間アウトカムに寄与しているか	寄与している		
新型コロナウイルス感染下においても保育所等に対する交通安全啓発の向上)に寄与している。	「施策展開シート」により、当該事務事業の推進が中間アウトカムに寄与しているか、所管課長による評価を記載しています。 【寄与度】寄与度の高い方から、「A」「B」「C」を表示しています。 ※上位の施策がない場合には寄与度を「-」表示としています。		
[フルコストの把握・分析]			
1. コストは最適であるか	最適化に取り組んでいる		
2. コスト最適化への取組状況			
交通安全啓発活動は、小学校自転車運転免許証発行と自転車関与の交通事故を適な状態にしていく。	当該事務事業にかかっているコストは最適であるかどうか、所管課長による評価を記載しています。		
[改善の方向性]			
1. 方向性を選択してください	事業手法の見直し		
2. 具体的な手段を選択してください	コスト維持/活動・成果指標の向上		
3. 中間アウトカムの成果向上に向けた改善策について			
最終アウトカムに向けて区内の交通事故発生率を減らすこと、また、小学校自転車運転免許証発行と自転車関与の交通事故を適な状態にしていく。	「活動結果や成果分析」や「中間アウトカムとの整合性」、「フルコストの把握・分析」を踏まえ、事務事業の改善の方向性とその具体的手段について、所管課長による評価を記載しています。		

【二次評価】所管部長による評価

評価評語/改善の方向性	概ね順調/事業手法の見直し
事故件数の減少、今後もその両方の成果	所管課長による一次評価を踏まえ、所管部長により「評価標語」と「改善の方向性」を組合わせて評価しています。 【評価標語】順調、概ね順調、停滞、達成 【改善の方向性】工夫して継続、目標値・指標の見直し、事業手法の見直し、事業の廃止